

平成23年6月22日

#### 第 1 号

東京都多摩教育事務所

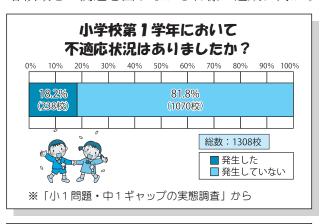
東京都立川市錦町6-3-1 Tel 042-524-7137 Fax 042-528-0985

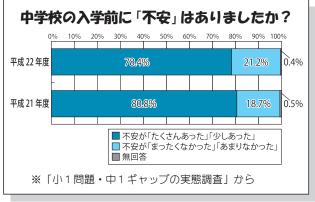
子供たち一人一人の個性や能力を伸長し「生きる力」を身に付けさせるためには、接続する各校種 等との連携を通して確かな学びを実現することが重要です。幼稚園・保育所では、自発的な活動とし ての遊びを中心に、幼児が様々な体験を積み重ね、各領域との関連を図りながら目標の達成に向かう

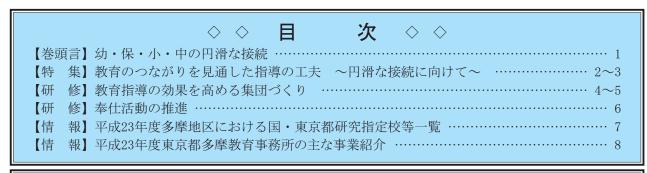
教育活動を行っています。小学校からは、単位時 間による各教科等の授業が始まり、中学校からは、 小学校における教育を基盤として、より発展的な 学習へと進んでいきます。このように、それぞれ の校種等では、特徴をもった教育活動が展開され ており、その特徴を十分理解する必要があります。

東京都教育委員会の「小1問題・中1ギャップ の実態調査」によると、小学校第1学年児童の不 適応状況が約2割の学校で発生しています。また 中学校の入学前に、約8割の児童は、学習、友達 関係、生活などに不安を抱えていることが分かり ました。

このことから、異校種間が一層連携し、連続性 をもった学びを実現することが重要です。そこで 今回の所報では幼・保・小・中の学びの連続性を 重視し、子供たち一人一人が確かな学力を身に付 け、豊かな学校生活が送れる指導の工夫について 特集します。







本号は東京都多摩教育事務所ホームページからダウンロードすることができます。(提供するファイルはPDFファイルのデータです。) 御希望の方は、東京都多摩教育事務所指導課のホームページにアクセスしてください。 http://www.tamajimu.metro.tokyo.jp

# 教育のつながりを見通した指導の工夫 ~円滑な接続に向けて~

幼稚園・保育所と小学校、また小学校と中学校が円滑に接続することにより、子供たち一人一人の学びを保障し、確かな学力を身に付けさせることが重要です。そのためには、保育士・教員相互が幼稚園教育要領や保育所 保育指針、小・中学校学習指導要領に示された目標・内容を十分に理解するとともに、それぞれの校種等における教育活動の特徴を知ることが大切です。今の学びはどのように育ってきたのか、どのように育っていくのかと いう見通しをもった教育の在り方が求められています。幼稚園・保育所での遊びを通した「学びの芽生え」が、 小学校入学 後から「自覚的な学び」へと発展し、教科学習を中心とした学びへとつながっていきます。 そこで、今回は教育のつながりを見通した幼・保・小・中の円滑な接続について特集します。

# 就学前教育

# 学びの芽生えから自覚的 な学びへの発展

各教科等 のカリキュラムの体系化 ・小学校から の連続性をもった指導観・評価観 ・学習規律や 学習習慣の確立

小学校

学びの連続

# 各教科等を通した学び

基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるとともに、 これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、 判断力、表現力その他の能力を育み、主体的に学ぶ。

# 中学校



幼稚園・保育所

遊びを通した学び

自発的な活動としての遊びを中心に、幼児が様々

な体験を積み重ね、各領域との関連を図りながら

具体的な活動を通して総合的に学ぶ。



- 教育のつながりの理解 ・幼児と児童の交流
- ・保育士・教員の連携
- ・保護者への理解啓発

学びの連続

### スタートカリキュラムの充実

- ・生活リズムの確立のための時間感覚の育成
- ・各教科等の年間の指導を見通した、合科的・ 関連的な指導
- ・「人との関わり」「ものとの関わり」を重視した指導



## ガイダンス機能の充実

- ・好ましい人間関係づくりへの配慮
- ・学校・学級における諸活動や集団の意義・内容など についての理解
- ・主体的な取組に向けた教科指導等への十分な配慮

# 幼稚園・保育所と小学校のつながりを重視した学習の具体例

人や

ŧ

の

との

みんなと

遊ぶと楽

しいな!

順番を守

### 幼稚園5歳児「たのしくあそぼう」

先生や友達との関わりを基盤にして気 に入った場や遊具で遊ぼうとする。

#### ★身近な人との関わり

- ・一緒に遊んでくれる先生
- ・同じ遊びを楽しむ友達

### ★学びの基礎

- ・遊びながら遊具の使い方を知る
- ・楽しく遊ぶためのルールが
- って遊ぶ ことって あることを知る 大切だね!

遊びの中で、 他者との関わりを楽しむ

# 小学校第1学年 生活科「がっこうたんけん」

思いや願いをもって、学校の施設、先生や友達 などに関わろうとする。

#### ★学校を支えている人との関わり

- ・学校図書館の本を整理する司書教諭
- ・清掃活動をしている上級生
- ・通学路の安全を守っている地域の人々

#### ★学びの深まり

- ・学校施設はみんなのものであること
- 気持ちよく生活するためのきまりやマナー
- ・学校生活を支えてくれている人々への感謝

楽しく安心して

遊びや生活ができる

用するため にはどうし たらいいの かな?

みんなのた

めに働いて

いるんだ!

みんなが使

う学校を気

持ちよく利

体験や遊びなどの活動を通して、身近な人たちとの関わりを広げ、 学びを深めていくことが大切です。

# 小学校と中学校のつながりを重視した学習の具体例

# 小学校第5学年算数科

三角形の三 つの角の大 きさの和が 180度にな ることを理

解する。

三角形

の

内角の

和

# 算数的活動の楽しさ

演繹的な考え方

小学校で習った「三角形の内

角の和が180度 | であること

概念や原理・法則についての理解

を証明してみよう!

三角形の角を並べると、 直線になるよ!

義務教育

# いろいろな三角形でも やっぱり直線になるね!

帰納的な考え方

三角形の内角の和は180度である。

基礎的・基本的な理解

# 数学のよさの実感

- ○基礎的な概念や原理・法則のよさ
- ○数学的な見方・考え方のよさ

○数学が役に立っているよさ

をすることが大切です。いが違うことを相互に

理解し、授業づくりを同じ教材でもねらい

61

〈参考資料〉幼稚園教育要領解説 平成20年10月<文部科学省> 保育所保育指針解説書 平成20年4月 < 厚生労働省 > 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について(報告)<文部科学省>

小・中学校学習指導要領解説総則編 平成20年8月・9月<文部科学省>

中学校第2学年数学科

「三角形の内角

の和は180度で

帰納的な方法で

示すことと、演

繹的な方法で示

すことの違いを

理解する。

ある」ことを、

就学前カリキュラム平成23年3月<東京都教育委員会>

### 〈授業力向上シリーズ1〉

# 教育指導の効果を高める集団づくり

児童・生徒は、様々な集団に属して学校生活を送っていますが、基盤となるのは学級です。学校における生活や学習を効果的に展開するためには、学級における集団としての機能を高める必要があります。児童・生徒一人一 人が自分のよさや可能性を発揮し、望ましい人間関係を築きながら、互いに学び合い、高め合うことができる学級を育成していくことが極めて重要です。今回は、望ましい学級の育成を目指すための指導のポイントについて特 集します。

# 「周じた個」から「陽かれた個」





自己中心的な「閉じた個」ではなく、集団から認められ、集団の中で自らのよさをより よく発揮し、他者と協調できるような「開かれた個」が大切です。「個」は集団の中で伸 ばされていくものであり、望ましい集団においてこそ、自己実現することができます。

# 生活、学習の基盤となる学級

児童・生徒は各学級の一員であると同時に、学校の一員でも あり、多様な集団に所属して学校生活を送っています。各学級 における係活動などの小集団、学級と異なる学習集団、児童・ 生徒会、クラブ活動・部活動、学校行事に取り組む集団、異 年齢交流を行う集団、通学を共にする集団等があります。それ ぞれの集団形成には、活動目標があり、目標達成のための方法 や手段を全員で考え、協力していくことが大切です。

中でも、**学級**は児童・生徒にとって**生活**の場であると同時に 学習の場でもあり、楽しく充実した学級生活をつくっていくこ とが重要です。

## 学校 異年齢集団 学校行事 通学集団 生活 学習 クラブ・部活動 児童・生徒会

# 集団機能を高める

学級に所属している児 童・生徒一人一人にとっ て、心の居場所となる望 ましい集団へと変容させ ていくことが教師の役割 です。児童・生徒の学級 生活における集団として の秩序や帰属意識を身に 付けていく必要がありま

### 支持的風土

- ◆児童・生徒一人一人の話をよく聞 き、何でも話せる雰囲気をつくる
- ◆自己決定の機会を意図的・計画的 に設定する
- ◆一人一人が集団に貢献できる役割 をもたせ、自分の果たすべき役割 を自覚させる など

活

## 学び合い・高め合い

- ◆自己の学習課題を明確にさせ、課 題解決に主体的に取り組ませる
- ◆一人一人が考えを出し合い、学級 全体で協同的に課題を解決できる ようにする
- ◆自分の考えを再構築できたことを認 識させ、友達と学習することのよさ を実感できるようにする など

学



# 望ましい学級づくりを進めるためのポイント



この学級にいるとほっ とするな…みんなと勉強 すると楽しいな…

#### 小学校 低学年

周囲が自分の思い通りにいかないことを知り、次第 に自己中心性が減少していく時期

# 仲良く助け合う

- ○集会活動や係活動などを通して、みんなと一緒に 活動する楽しさを体感させる
- ○友達の話をしっかり聞くことの大切さを理解させ、 話合いを行う
- ○グループ活動などを诵して望ましい人間関係を築 く態度の基礎を身に付けさせる

#### 小学校 中学年

自分が仲間からどのように評価されているのかを気 にするようになり、自分への認識が深まる時期

# 協力し合う

- ○楽しい学級生活にするための係活動などの協同の 活動を充実させる
- ○集団としての意見をまとめるための方法などを理 解させ、話合いを行う
- ○学年集団など、より大きな集団で行う活動の機会 を適切に設定する

#### 小学校 高学年

学級全体としての仲間意識をもつようになり、集団 としての所属感や役割意識を自覚する時期

# 信頼し支え合う

- ○多様な他者を認めることの大切さ、友達の大切さ を実感させる
- ○互いに認め合えるようにし、自分への自信をもて るよう指導する
- ○より高い目標をもって様々な役割を担う体験を意 図的・計画的に位置付ける

## 中学校

自己の所属する様々な集団に所属感や連帯感をもち、 集団生活の向上のために力を尽くそうとする時期

# **励まし合い、高め合う**

- ○自発的、自治的な活動を尊重し、自らの力で組織 をつくり、活動計画を立てさせる
- ○多様な集団活動の機会を設定する
- ○社会的な体験を意図的・計画的に位置付ける

# **学級づくりのチェックポイント** ~ 見つめ直してみませんか 自分の学級 ~

- □ 活動の目標を全員でつくり、その目標について全員が共通の理解をもっている
- 活動の目標を達成するための方法や手段などを全員で考え、話し合い、それを協力して実践している
- 一人一人が役割を分担し、その役割を全員が共通に理解し、自分の役割や責任を果たすとともに、活動の目標 について振り返り、生かしている
- 一人一人の自発的な思いや願いが尊重され、互いの心理的な結び付きが強くなっている
- 成員相互の間に所属感や所属意識、連帯感や連帯意識がある
- 集団の中で、互いのよさを認め合うことができ、自由な意見交換や相互の関係が助長されるようになっている

# **□ラム A小学校 ○○先生の学級経営案から** ~望ましい人間関係を構築するために~

言語能力を育てる指導を充実させることにより、望ましい人間関係を構築していくことが できると考えています。特に、対話の関係を築くための指導を工夫しています。

### 【対話の関係を築く】

・教師が一人一人の子供と向き合い、語りかける機会を多くもつ。

【対話の機会を増やす】

・日々の授業に、子供が自力で学習に取り組む場面やグループ学習を意図的・計画的に取り入れる。

〈参考資料〉 小・中学校学習指導要領解説総則編、道徳編、特別活動編 生徒指導提要 平成22年3月 文部科学省

平成20年8月·9月

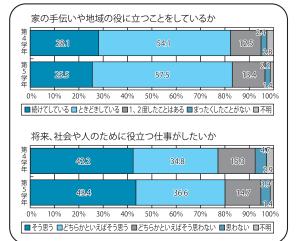
# 〈健全育成シリーズ1〉 軽性活動の推進

平成22年度の「児童・生徒の学力向上を図るための 調査(児童質問紙調査)」によると、将来、社会や人の ために役立ちたいという気持ちをもっていますが、家 の手伝いや地域に役立つことを継続的に行っている児 童が少ないことが分かります。

また、子供たちの社会奉仕の精神を養い、自主的・ 自発的な行動化を図るためには、実際の社会の中で、 体験的に学ばせていくことが重要となってきます。

奉仕活動は、様々なきっかけから活動を始め、活動 を通じてその意義を深く認識し、活動を継続させるこ とが必要です。学校教育において、適切な活動の場を 意図的に設定することが大切となってきます。

ここでは、奉仕活動を効果的に行うためのポイント について特集します。



#### 惷 仕 活 動

#### 小学校 低学年

働くことのよさを 感じて、みんなの ために働く。

#### 小学校 中学年

働くことの大切さ を知り、進んでみ んなのために働く。

### 小学校 高学年

働くことの意義を 理解し、社会に奉 仕する喜びを知っ て公共のために役 立つことをする。

#### 中学校

勤労の尊さや意義 を理解し、奉仕の 精神をもって、 公共の福祉と社会 の発展に努める。

教高 科等 学 奉校 仕

#### 社会を 仕 精 神 0

# よりよい奉仕活動のために…

### 目標設定

身に付けさせたい 力を明らかにする。



#### 奉仕活動中

目標に照らして、 指導内容を明らか にし、実施する。



#### 奉仕活動後

継続・発展させる 指導内容を見通し ておく。

自分なりに活動の 目的意識をもって 地域清掃などに臨 むことができるよ うに事前指導する ことが大切です。

感動できる体験を 通して、働くことの すばらしさや地域 社会の一員という 自覚を深める活動 の工夫が大切です。

奉仕活動を通して 何を感じ、考えた かなどを振り返り、 各教科等において も関連させた指導 内容・方法を工夫す ることが大切です。

保護者・地域と連携を密にし 意図的・計画的・継続的に実施することが大切です。

# 実践事例

A市立〇〇小学校

<第4学年 総合的な学習の時間>

つかむ

校内ごみ拾いボランティアを通して、 働くよさに気付く。

調べる

地域の中で、団地の上階に住んでい るお年寄りが、ゴミ出しに困ってい ることを知る。

深める

役立つ方法について考える。

広げる

登校時にお年寄りの自宅に立ち寄り、 'みを集積所まで運ぶ。

社会との関わりを 意識することにより 自主性・自発性が 育まれます

日常化

地域の応援、 励まし、感謝

ゴミ出しボランティアサークル

〈参考資料〉小学校学習指導要領解説 道徳編(平成20年8月)、中学校学習指導要領解説 道徳編(平成20年9月) 「奉仕」カリキュラム開発委員会報告書~奉仕体験活動の必修化に向けて~(平成18年7月 「奉仕」カリキュラム開発委員会) 平成22年度 自然体験活動プログラム (平成23年3月 東京都教育委員会)

# 平成23年度 多摩地区における国・東京都の研究指定校等一覧

平成23年度多摩地区における国・東京都の主な研究指定校等を一覧にしました。各校の研究成果を校内研 究や研修会等に御活用ください。

#### 【国の研究指定校等】

名 称	学 校 名 等
コミュニティ・ スクール推進事業	小 平 市 立 小平第八小 武蔵村山市立 第四小、第二中
人権教育研究推進事業	武蔵村山市立 第一小、第一中
エネルギー教育実践校	国 立 市 立 国立第三小
食育推進事業	小 平 市 立 小平第六小 武蔵村山市立 第七小、第四中
特別支援教育総合推 進事業	青梅市 武蔵村山市 東村山市 多摩市 清瀬市 あきる野市
教育課程特例校	東村山市立 東村山第三中学校萩山分校
伝統文化教育実践研究	府中市立 南町小

#### 「市市初の四郊化中が竿」

【東京都の研究指定校等】						
名 称	Ä	学 校	名	等		
人権尊重教育推進校	八武三青町小小日福狛清東西王蔵鷹梅田金平野生江瀬留京子野市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	第井第河第緑小日福緑清本保 一九小小頭中小小 第第第小第小子 一九小小小 第第第小第小小小 第第第小第小小	\ \ \	五小		
習熟度別少人数指導 実践研究推進校	武蔵野市立 青調 布 市立 東久留米市立 東久留米市立 東太蔵村山市立	第三小 第二中 緑ヶ丘小 第一小、中 第三小	1央中			
環境教育実践推進校	小金井市立 東大和市立	第二中 第三小				
安全教育推進校	東村山市立 国分寺市立 清瀬市立 武蔵村山市立 西東京市立	東村山第七 第二中 清瀬第十小 第九小 本町小				
自尊感情や自己肯定感を 高める教育研究協力校	国分寺市立 清 瀬 市 立	第五小 清瀬中				
生活習慣や運動習慣 等定着に関する実践 研究モデル校	八王子市立 国分寺市立 武蔵村山市立 多 摩 市 立	椚田小 第七小 第七小 東愛宕小、	西愛宕小	`		
1日60分運動・スポーツ 小学校総合運動部活動 実践モデル校	八王子市立 清 瀬 市 立 武蔵村山市立	浅川小 芝山小 第十小				
外部指導員を活用する「武道・ダンス」 モデル事業	三府清武 鷹中瀬村市市市市山市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	第六中 府中第三中 清瀬中中 第一中 多摩中 田無第一中				
発達障害のある児童·生徒の 指導方法の研究・開発事業	立川市立	第七小				
「自閉症・情緒障害学級」 教育課程研究・開発事業	国分寺市立 多摩市立	第四小 諏訪小				
OJT推進指定モデル校	三鷹市立 市市立 武蔵村山市立 羽村市立 あきる野市立	北野小 府中第五小 雷塚小、第 富士見小 前田小	、, 府中第 三中	手十中		
土曜日補習の充実に 係る外部指導員活用 事業	昭島市立武蔵村山市立八王子市立	元木小、楢第六中、甲	原小、片 ノ原中、 住中、浅川	分方小、城山小 倉台小、第五中 石川中、館中 川中、南大沢中 落合中		

#### 【東京都の研究指定校等】

名称	東京都の研究指定校等】		 等	
言語能力向上推進校	八立青府昭 調本市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	第二小、由っ 立川第二中 第一中 本宿しじが一小 手島第一小 富士見台 上水中		つつじが丘北小
	小日東国 狛東国 泊東市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	工 田野第小 青葉立第五小 第五年 第五年 第三小 第三小	七生	:緑小
	成 家 武 多 稲 西 瑞 山 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市		合中 今中 瑞穂	第十小、第五中
スポーツ教育推進校	八王子市立	第六小、横L 緑が丘小、地 東浅川小、E 第三中、館「	成山/ 日木中	、七国小 中央小、松木小
	立川市立	第一小、第三 立川第五中、	三小、 立川	西砂小、柏小、  第九中
	三鷹市立青梅市立	第六中		羽沢小、第二中、 友田小、今井小、
	府中市立	第三中、第十 府中第七小、	二中、 府中	1第十小
	昭島市立	成隣小、田口	府中 中神	
	調布市立	昭和中 第三小、深 染地小、飛		、上ノ原小、
	町田市立小金井市立小平市立	山崎小、小L 小金井第四/	山小 <b>、</b> 小、東	
	日野市立		滝台	小、東光寺小、
	東村山市立 国分寺市立 国 立 市 立 福 生 市	第二小、第7 国立第五小、 福生第一中	小人	
	泊 江 市 立東大和市立清 瀬 市 立	泊江第一小 第九小小、清清 清賴明小、清清 清瀬第二中、	頭第三 頭第六 清瀬	
	東久留米市立 武蔵村山市立	第六小、第一第一小、第二	小、二小、	
	多摩市立	多摩第二小、 北諏訪小、 諏訪小、永山	5愛宕 小、瓜	第三小、連光寺小 計小、西落合小 【生小、豊ヶ丘小 「、多摩永山中
	羽 村 市 立 あきる野市立 西東京市立	富士見小、/ 前田小、秋多 保谷第二小、	卜作台 3中 谷戸	小、武蔵野小 小、上向台小、 、保谷中、明保中、
	瑞 穂 町 立 日の出町立	瑞穂第二小、 平井小、本行	瑞穂	

- ※ 紙面の関係上、小学校は「○○小」、中学校は「○○中」と表 記しています。
- ※ 平成23年6月1日現在で記載しています。

# 平成23年度 東京都多摩教育事務所の主な事業紹介

## 多摩地区教育推進委員会(多摩推)

#### 【研究主題】

### コミュニケーションの充実を図る教育活動の推進

協同的な関係を築き、集団としての学習力を高めるために一

コミュニケーションの充実を図る教育活動の推進の方向性について小・中学校における実践事例を通して検証した内容を報告会で提言します。

#### 〔報告会〕

日時 平成24年2月9日(木) 14:00~16:30

会場 東京都多摩教育センター ホール

〔分科会〕 学習コミュニケーション部会 生活コミュニケーション部会

# 多摩推の研究成果について、校内研修会で 指導・助言を行っています。

昨年度は右記の内容で、「授業改善の在り方」や「学習習慣の確立」の視点から研究を進めてきました。「報告内容の話をしてほしい」ということがありましたら多摩教育事務所へ御連絡ください。都教委訪問(随時)として伺います。

<平成22年度 多摩推の内容> 学力の重要な要素「学習意欲」の 向上を目指す教育活動の展開 一児童・生徒の学習意欲を 高めるために一

# 東京都多摩教育事務所 指導課

職名	氏 名	担 当
指 導 課 長	小林 幹夫	
統括指導主事	児玉 大祐	教育課題、学校経営、社会
指 導 主 事	西川さやか	国語、外国語
指 導 主 事	川元 泰史	理科、特別活動
指 導 主 事	泉田 巧人	生活、音楽、体育、保健体育、特別支援教育
指 導 主 事	世古 公士	算数、数学、家庭、技術・家庭
指導主事 (併任)	椿田 克之	道徳
指導主事 (併任)	吉岡 琢真	図画工作、美術
指導主事 (併任)	拝原 茂行	体育、保健体育
教育専門員	村井 恒	算数、数学
教育専門員	鈴木 文雄	社会
教育専門員	高濱 俊光	体育、保健体育

◎「総合的な学習の時間」は、全員で担当します。

# お役立てください 「都教委訪問」

「都教委訪問」は、 各学校等の今日的課題解決や研究・研修 に応じ、指導・助言 を行い、学校経営上 の諸問題の解決への 支援することをねら いとしています。ぜ ひ、御活用ください。

# 所報「たまじむ」第2号 特集:特別支援教育の推進について

授業力向上シリーズ2:コミュニケーションの充実を図る教育活動の推進(多摩推の中間報告)

健全育成シリーズ2:生命尊重を基盤とした生活指導の充実

登録番号(23)1



発行/東京都多摩教育事務所